



◀ 城址をイメージ中央部
が高い太鼓型の橋



愛嬌たっぷりな笑顔で壬雷ちゃんが踊ります

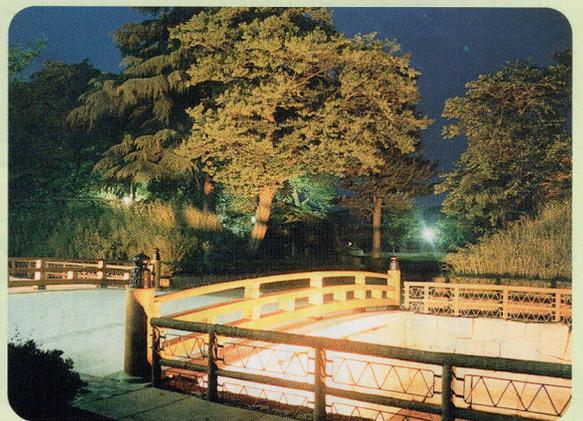
7時・10時・12時・15時・18時には、軽やかなメロディに乗って壬雷ちゃんが登場。そのほか、時刻によって小鳥のさえずりが流れます。



雷雨をイメージしたからくり時計

からくり時計 & メロディーの流れる橋

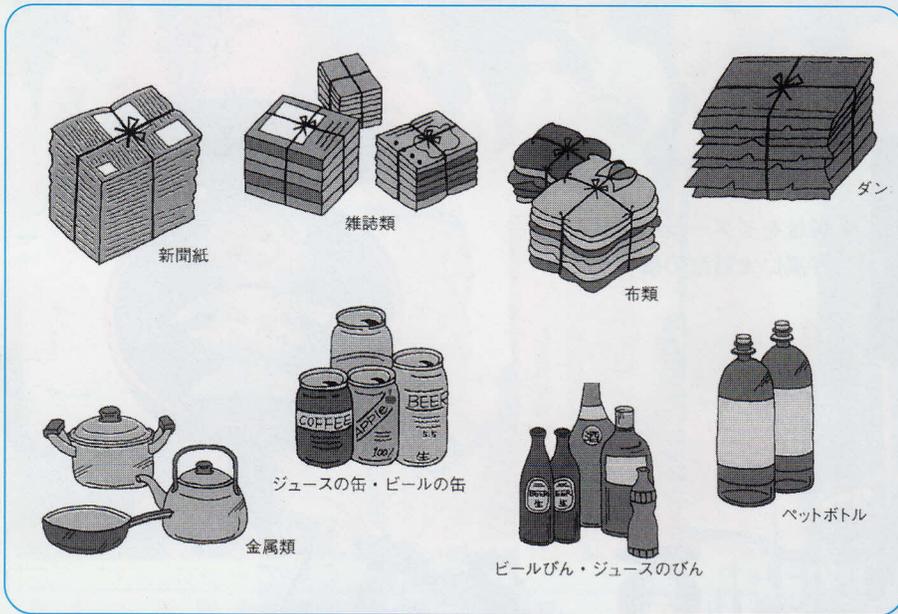
時とともに軽やかなメロディに乗って壬雷ちゃんみらいが踊るからくり時計がおもちゃのまち駅西口に完成、訪れる人を愛嬌たっぷりの笑顔で迎えています。また、城址公園の橋も改修工事が終わり、渡ると叙情的なメロディが流れ来訪者をやすらぎの城址へ迎え入れてくれます。



ライトアップされた橋

リサイクルの主役は あなたです!

～くりかえし生かそう 限りある資源～



町では、急増するゴミ問題に対応するため、ゴミの減量化・資源化を積極的に推進しています。その一環として資源ゴミ回収報償金交付要綱を制定し、町民総参加によるゴミ減量化運動を実施しています。皆さんの出し方しだいで、ゴミが資源として生かされます。

不用となった新聞、雑誌、段ボール類、空ビン類、鉄くず、ペットボトルなどは、ゴミとして出さないで資源ゴミ回収や古紙回収業者へ出すよう心がけてください。

◇引き取らない資源ごみ

紙類	油のついた紙・ろう引き段ボール・ビニール引紙袋等
ビン類	口の欠けたビン・油の入ったビン・汚れたビン等
金属類	テレビ・冷蔵庫・洗濯機・自転車・バイク・農機具等
布類	繊維の裁断くず

資源ゴミ・ペットボトル回収に
ご協力ください

資源ゴミ回収報償金交付制度

出し方しだいで資源にもなるゴミ。資源ゴミ回収運動に協力いただいた団体に対して報償金を交付しています。あなたの地区でも回収運動を始めてみませんか。

1回の資源ゴミ(一般廃棄物のうち、新聞・雑誌などの古紙類、空びん、アルミ・銅類、鉄くず、布類など)回収で500kg以上を共同集荷し、回収業者に売却した団体には、回収重量1kgにつき5円と1回の回収で3千円の報償金を交付します。

上を共同集荷した団体に対し、1本につき5円の報償金を交付します。

団体とは

町内の自治会、婦人会、子供会育成会、老人クラブその他これに類するもので、規模がおおむね20世帯以上の営利を目的としない住民の団体。



協力団体の届出

毎年度、第1回目の資源ゴミ回収の実施時までに「資源ゴミ回収団体届出書」を町に提出してください。

◎問合せ先

*町民生部保健課 ☎82-1234
*清掃センター ☎82-3424



また、ペットボトルの回収については、1回の回収で2000本以

ご協力ありがとうございました

618トンのゴミが

資源化(減量)へ

この資源ゴミ回収運動に皆さまのご協力をいただき、8年度1年間で約618トンのゴミを資源化(減量)並びに約20万5千本のペットボトルを回収することができました。

資源ゴミ回収実績 (53団体)

☆回収内訳

可燃物類			不燃物類		
新聞紙	雑誌	雑類	ビン類	鉄くず	アルミ・銅類
351.9ト	107.8ト	33.2ト	111.8ト	3.1ト	6.0ト
計	497.3ト	4.4ト	計	120.9ト	618.2ト

ペットボトル回収実績 (55団体)

205、497本



子供会・育成会の廃品回収

平成8年度 団体別資源ゴミ・ペットボトル回収実績表

No.	団体名	資源ごみ	ペットボトル	No.	団体名	資源ごみ	ペットボトル
1	三修会壬生北剣道教室		1,400 本	36	睦小学校PTA	13,277 Kg	5,696 本
2	睦作業所親睦会	41,792	28,700	37	安塚小児童会		7,900
3	馬場自治会	6,082	1,350	38	藤井小学校PTA	16,390	2,085
4	国谷外道自治会第13班	1,681	1,300	39	壬生中学校PTA	57,555	9,871
5	安塚三自治会	23,402	7,174	40	若草町育成会	1,550	287
6	壬生町消費者友の会		7,888	41	至宝町北育成会	7,715	1,020
7	上表町自治会	19,240	3,599	42	城南婦人会	3,461	1,700
8	さくらんぼ共同保育園育てる会	7,227	2,047	43	ひまわり会(文化部)		2,550
9	雇用促進住宅内育成会	4,377	1,378	44	ゆうがお会	10,990	6,900
10	車塚育成会	4,551	894	45	ひまわり会(スポーツ部)		300
11	下台団地子供会育成会	5,970	3,050	46	仲通町子供会育成会	8,428	1,823
12	中表町自治会	6,008	1,093	47	羽生田小学校PTA	35,902	583
13	第一化成清泉寮		1,000	48	壬生東小PTA		4,162
14	せせらぎ学園第3班		2,752	49	ひばりヶ丘育成会	4,245	
15	やすづか保育園保護者会	4,834	4,083	50	西高野老人クラブ	7,480	
16	城東町自治会		1,200	51	いずみ野球部	8,856	
17	万町自治会	12,593	8,335	52	六美町南部第二育成会	17,417	
18	緑町一丁目自治会	15,811	5,812	53	幸町一丁目育成会	2,124	
19	六美町北部育成会	7,133	339	54	緑町三、四丁目育成会	3,276	
20	壬生寺保育園	7,573	4,586	55	幸町三丁目育成会	3,304	
21	緑町二丁目自治会	8,111	2,465	56	六美町南部第一育成会	9,669	
22	弥生会	5,164	1,897	57	駅東子供会育成会	17,742	
23	落合自治会		6,800	58	県営壬生住宅自治会	7,397	
24	上田子供育成会	19,151	1,533	59	幸町四丁目育成会	6,095	
25	いずみ自治会	4,137	2,799	60	ルネブラッツ22		1,100
26	稲葉小学校PTA		1,500	61	安塚小学校PTA	40,061	
27	落合子ども会育成会	7,569	705	62	生活改善鹿島クラブ	13,907	
28	星の宮育成会	7,145	567	63	いずみ自治会育成会	6,982	
29	壬生北小児童会		790	64	上通町自治会	12,244	1,783
30	栄町育成会	2,975	248	65	中泉子供会育成会	9,260	800
31	壬生小学校PTA		13,451	66	下横町自治会	23,456	3,949
32	幸町二丁目自治会		4,250	67	南犬飼中学校PTA	15,440	18,280
33	北小林子供会育成会	12,375	1,200	68	県営壬生住宅育成会		3,250
34	東下台育成会	7,852	1,623	69	傑新優本店		2,250
35	至宝南育成会	6,509	1,400	70	今井自治会	4,750	
				合	計	618,235	205,497

空き缶等の散乱防止標語決まる

捨てないで

大事な資源と

あなたの心

空き缶等の散乱防止を進め、きれいなまちづくりの実現を目指すため、栃木県央都市圏空き缶等散乱防止対策協議会(4市12町)が主催となり、空き缶等の散乱防止と再資源化を進めるための標語の募集を行ってまいりましたが、こ

のほど、入賞作品が決まりましたのでお知らせします。

応募総数5、217点の中から入賞作品19点が選ばれました。

入賞作品は、次のとおりです。

《最優秀賞》

捨てないで 大事な資源とあなたの心

《優秀賞》

(真岡市 浅香 博之さん)
拾うより 捨てないみんなの心掛け

(上三川町 柳田 傳郎さん)

《佳作》

空き缶を 捨てずのために

(壬生町 鹿ノ戸 茂登子さん) 再利用

ほか15点
ち実現のため、皆さんのご協力を
よろしく願います。

ポイ捨てを しないさせない
みんなの誓い

(南河内町 植木 正さん)

橋詰 通氏 大森 忠氏 が行政相談委員に再委嘱

日ごろ皆さまの身近な場所で、行政上の困りごとについて相談相手となる行政相談委員として、

橋詰 通氏と大森 忠氏のお二人が、平成9年4月1日付で総務庁長官から再委嘱されました。

行政相談委員は、民間の有識者の中から総務庁長官が委嘱しているもので、住民の皆さまから広く行政に対する苦情や意見・要望などをお聴きして苦情の解決を促進するとともに、それらの意見をもとに行政運営の改善を進めることを仕事としております。



大森 忠氏



橋詰 通氏

行政相談委員は、月1回（下記の日程）定例的に相談をお受けするほか、自宅でも相談に応じておりますので、どうぞお気軽にお申し出ください。

行政相談日程

会場	月 日		
保健福祉センター	7/3	10/2	1/8
稲葉地区公民館	8/14	11/13	2/12
南犬飼地区公民館	6/19	9/18	12/18 3/19

時間は、いずれも午前9時～正午

春の叙勲

田村 榮市氏が受章

4月29日付で平成9年春の叙勲受章者が発表され、本町では、田村 榮市氏（西高野）が、永年にわたる消防活動の功績により、勲六等瑞宝章を受章されました。

勲六等瑞宝章

田村 榮市氏（75歳）

壬生乙2、455番地1

田村氏は、壬生町立青年学校を卒業後、農業に従事するかたわら、昭和12年に壬生町警防団の団員となり、兵役を経て昭和23年、新制消防団の分団長に就任されました。以来、卓越した統率力と判断力で有事の際のみならず、設備の近代化・水利の確保といった物

的基盤の整備を率先して推し進めるほか、団員の待遇改善、制服・制帽の導入、教育訓練体制の確立など、組織面の改革にもリーダーシップを発揮され、部下の信頼は厚いものがありました。

29年からの副団長時代には、栃木県消防協会功績章・勤続章を受賞、また、町社会教育委員としても地域社会に貢献されました。

その後、42年から46年まで、壬生町消防団団長を務めるほか、栃木県消防協会評議員を兼任され、在任期間中には日本消防協会功績章・消防庁長官永年勤続功労章を受

石川 昭三氏

コミュニティ活動功労知事表彰受賞

平成9年度栃木県コミュニティ協会総会が4月15日、宇都宮市の

これら、多年にわたり住みよい

県総合文化センターで行われ、席上、栃木県自治会連絡協議会常任理事・町自治会連合会長の石川昭三さんがコミュニティ活動功労者（個人の部）として知事表彰を受

けられました。これは、多年にわたり住みよい地域社会の実現のためコミュニティづくりに顕著な功績をあげた方を対象に表彰されたもので、石川さんは、自治会長として自治会組織の拡充、町自治会連合会の発足への尽力や県自治会連絡協



石川 昭三氏

議会常任理事として県連組織の充実など地域住民と一緒になり、コミュニティづくり、地域社会づくりへの貢献が認められ、今回の表彰になったものです。

自治会功労者を表彰

町・壬生町自治会連合会（石川昭三会長）では、長年にわたり行

政協力委員並びに自治会長として尽力された方々を自治会連合会総会の席上表彰いたしました。

受賞者（敬称略）

- ・水野甲子夫（下横町）
- ・出井 清（上表町）
- ・小沼 政彦（城東町）
- ・鈴木 金夫（仲通町）
- ・平井信太郎（至宝町北）
- ・岩田 幸治（六美町南部第二）

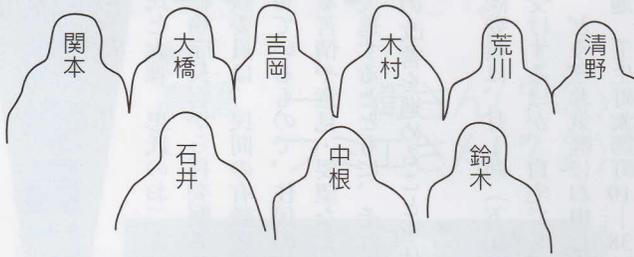
壬生町消防団

新体制スタート!!

壬生町消防団の本部役員が、4月1日付で、次のとおり決まりました。

長い間消防活動に尽力された梁島安男団長が退任され、新たに副団長の中根幸男さんが団長に任命されました。

非常災害時において、住民の生命・財産を守り、その被害を最小限にとどめるという大きな任務を担われる方々です。



◇壬生町消防団本部役員(敬称略)

団長	中根幸男
副団長	鈴木正美
第一分団長	石井誠一
第二分団長	関本和夫
第三分団長	大橋公一
第一分団副団長	吉岡榮
第二分団副団長	木村功
第三分団副団長	荒川安男
清野信夫	

有事に備え消火技術を競う

町消防団ポンプ操法大会



町消防団(団長中根幸男・団員203名)の第16回壬生町消防団ポンプ操法大会が4月20日、町総合運動場で行われ、団員たちが日頃の修練、そしてこの日に向けての2週間にわたる訓練の成果を披露しました。

この大会は、4月に新団員(47名)を迎え、団員の士気高揚と消火技術の向上を目指して、毎年この時期に実施されています。

自動車ポンプの部(7部)と小型ポンプの部(8部)に分かれて行われ、グラウンドに響きわたるかけ声と統制のとれた連携動作に、思わず足を止めて見入る人たちの姿も見られました。

成績

◆小型ポンプの部
優勝 第2分団第5部(釜ヶ淵・原坪・鹿島)



第2分団第5部

準優勝 第2分団第4部(鯉沼・東原・福和田)

三位 第1分団第3部(万町・上新町・壬生下馬木・西高野)

◆自動車ポンプの部
優勝 第3分団第1部(北小林・安塚地区・上長田・おもちのまち地区)



第3分団第1部

準優勝 第2分団第1部(稲葉下馬木・上町・下町)

三位 第1分団第4部(馬場、原宿、田向、上坪、前宿坪、台坪)

◎優良機関員

◇小型ポンプの部

- ・指揮者 梁島源智(第2分団第5部)
- ・1番員 若林秀明(第2分団第5部)
- ・2番員 越路正一(第2分団第5部)
- ・3番員 鈴木均(第2分団第5部)

◇自動車ポンプの部

- ・指揮者 川場浩(第2分団第1部)
- ・1番員 鈴木庄治(第3分団第1部)
- ・2番員 中川代志美(第3分団第1部)
- ・3番員 森田博(第3分団第1部)
- ・4番員 鈴木正人(第3分団第1部)

新緑の季節

さまざまなイベントでにぎわう

おもちゃ博物館・総合公園を会場に、ゴールデンウィークを中心に企画展やふれあいおもちゃまつりなど多彩なイベントが催され、連日多くの人たちでにぎわいました。なかでも、人気の“たまごっち”〔おもちゃ団地協同組合寄贈、壬生町観光協会提供（協力：トキワ屋）〕の抽選会には大勢の人々がつめかけました。



噴水前で“たまごっち”の抽選会。抽選ボールの数字が読み上げられるたびに、どよめきが起こりました



花と新緑の総合公園を巡回するロードトレイン「壬雷号」。



薫風を受けて、優雅に泳ぐ鯉のぼり



乗り物のおもちゃが大集合した『世界の乗り物おもちゃ展』。



ピエロのピンキーちゃんの、楽しいショーもありました。

花と緑が彩るまちづくりを視察

町の海外行政視察団員募集

町では、町民の方に国際的視野を広めていただくため、海外行政視察団を派遣いたします。

今年、平成12年に国内最大級の花と緑の祭典“第17回全国都市緑化とちぎフェア”が壬生総合公園で開催することになりましたので、その緑化フェア開催に先立ち先進地等を視察して、町民参加による国際的感覚がふれた花と緑が彩る緑化フェアとするため、そして「緑豊かな公園都市みぶ」のまちづくりに役立てるため実施いたします。

◆企画 壬生町

◆応募資格

◆視察訪問国 イタリア・ローマ他

◆及び都市等 (都市緑化等視察)

フランス・パリ

(植樹祭に参加等)

◆日程 9月15日(月)

～9月24日(水)

(10日間)

◆募集人員 12名

◆視察研修費 46万円

町助成金 31万円

参加者負担金 15万円

※但し、その他共通経費4万円

及び保険料等が必要です。

◆申込先 6月30日(月)までに申

締切日 込用紙に必要事項を記

入のうえ、町総務部総

務課まで提出してくだ

さい。(申込用紙は、

町総務課にあります)

①町内居住者で、前記の視察目的に沿ったまちづくりに、積極的に参加できる方及び参加する意欲のある方

②心身ともに健康で、規律ある団体行動ができる方

③事前研修・事後研修及びオリエンテーションに参加できる方

※公費による海外研修事業に参加したことがある方及び海外渡航歴が、3回以上ある方は応募できません。

◆選考 参加者については、壬

生町国際交流推進会議

において、選考のうえ

決定いたします。選考

結果は、本人宛通知い

たします。

◆問合せ先

町総務部総務課
☎82-1234

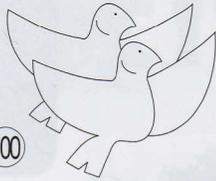
い 広 場

青 春 ス ケ ッ チ 72



お 達 者

カ ッ プ ル 100



鯉沼 高橋 一 衛さん(73) 夫妻
フミエさん(72)

「孫の結婚式に二人揃って元気に参加するのが夢ですね。」と話してくれた一衛さん・フミエさん



ご夫妻。
大正13年、稲葉に生まれた一衛さんは昭和12年に稲葉尋常高等小

にぎやかな家庭を築くのが理想

緑町三丁目 小野えみ子さん

「旅行が好きで、両親と近県の温泉などによく行きますが、一緒に海外旅行もしてみたいです。」というえみ子さん。

趣味はテニスやスキーなどのスポーツ、そのほか写真を撮ることが好きで、旅行先にはよくカメラを持って行くそうです。さらに最近、華道を習い始めたそうで、日々新たな事に挑戦しています。

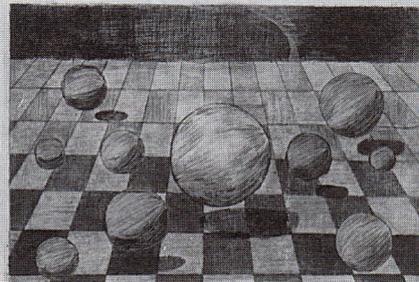
「将来は、子供の多いにぎやかな家庭を築くのが理想です。」と話してくれました。



「身近な静物」

南犬飼中学校3年

糸川明弘



「抽象立体による構成」

南犬飼中学校3年

落合麻理恵



私
の
作
品

ふれあ

学校を卒業した後、家業の農業を継ぎました。戦時中は、昭和19年に軍へ入隊し、満州（現在の中国東北部）で終戦をむかえました。帰国後も農業を続けていた一衛さんは昭和28年、南犬飼尋常高等小学校を卒業後、実家で農業の手伝いをしてきた同い年のフミエさんと結婚し、以来二人で今日まで農業を営んできました。

結婚した当時は麻・干瓢・米麦などを栽培していましたが、現在は米作が中心で、そのほか家で食べる野菜などを作っています。お二人が健康面で気をつけているのは食事で、栄養のバランスや

塩分の摂りすぎなどには特に気をつけているそうです。そのほかのことには、「あまり気を使い過ぎないで、自分の好きな事をして過ごすのが健康にはいいと思いますね。」と話してくれました。

お二人の趣味は、一衛さんが菊の栽培・骨董品（昔の生活小道具など）の収集、フミエさんは読書（文芸作品・紀行物）だそうです。現在、お宅には小学2年生と5年生のお孫さんがおり、一緒に遊ぶことが、お二人の「共通の趣味」と言えそうです。

初夏を思わせる好天のなか

歩け歩け奉仕大会開かれる

壬生ライオンズクラブ（駒崎敏雄会長）主催の第15回壬生町青少年健全育成歩け歩け奉仕大会（ウォークラリー）が4月29日、安塚小学校を発着点とするコースに、親子連れや子どもたちのグループなど約400名が参加して行われました。

この大会は、参加者が大会趣旨に賛同したスポンサー名の入ったワッペンをつけて歩き、そのPR代を町社会福祉協議会、（財）栃

木県アイバンク、（財）栃木県盲導犬センターなどへ寄付するとうようになつており、ウォークラリーに参加して歩くことがそのまま社会奉仕になる仕組みになっています。

当日は、初夏を思わせる好天に恵まれ、参加者たちは与えられたコマ図を頼りに、壬生北小学校折り返しの約5・8kmのコースにさわやかな汗を流していました。



元気にスタートする参加者

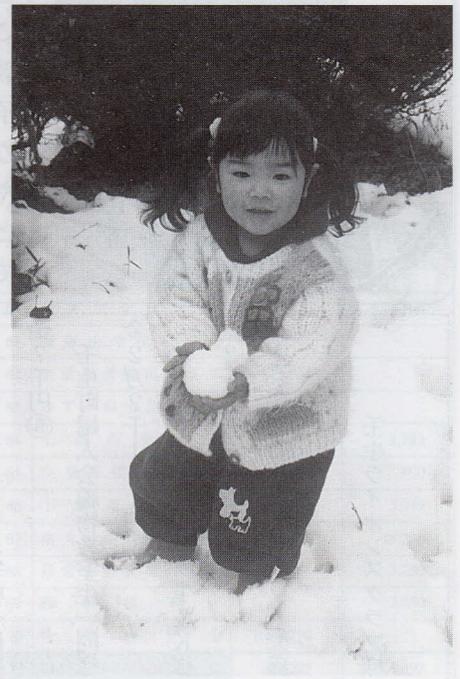
ちびっ子アルバム



しょう
憧ちゃん（2歳）
（父）亀山 一史さん（東下台）
（母）〃 陽子さん

お母さんから一言

明るく元気な子に育って下さい。



ひとみ
瞳ちゃん（2歳）

（父）小牧 裕之さん
（母）〃 敦子さん（安塚中央）

お母さんから一言
雪だるまさん また来年あいましょう。

「ちびっ子アルバム」に出てくれるお父さんを募集しています。ご希望の方は、写真に簡単なメッセージを添えて町企画財政課広報聴係（☎82-1234 内線212）までお送りください。

「箱根八里」のメロデーが流れる橋

鳥居誠一郎・恭子ご夫妻（「箱根八里」の作詞者鳥居 忱ご子孫）が視察

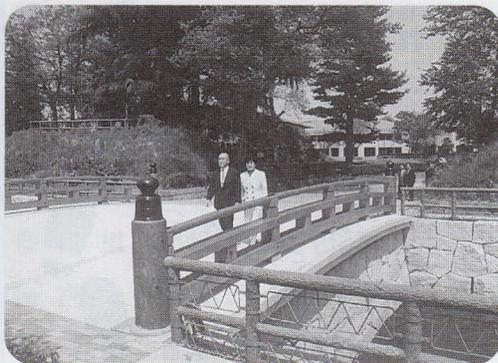
町では、城址公園の橋の掛け替え整備工事を進めて来ましたが、この程完成し4月27日、「箱根八里」の作詞家鳥居 忱のご子孫鳥居誠一郎・恭子ご夫妻（東京都在住）が視察に訪れました。

「浜千鳥」「すみれの花咲く頃」のオルゴール調のメロデーが流れるようになっていきます。

今回整備された橋は、城址のイメージを印象つけた中央部が高い太鼓型と夕刻からの時間帯には橋及び周辺の古木をライトアップする装置が設けてあるほか、人が橋を渡る際に欄干に設置したセンサ

「箱根八里」のメロデーを聞きながら「古城に祖父の曲を流していただき心から感謝いたします」と話していました。

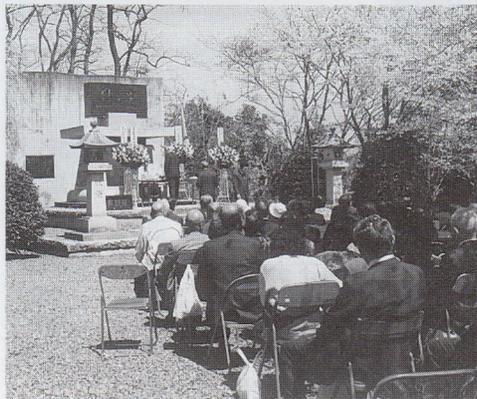
新しい橋を渡る鳥居さんご夫妻



戦没者慰霊祭行われる

慰霊碑管理委員会（三上義市会長）主催の戦没者合同慰霊祭が4月8日、東雲児童公園の慰霊碑前で執り行われ、遺族会、軍恩会、日傷会関係者ら約110名が参列しました。

先の対戦で祖国のために尊い生命を落とした、800余柱の英霊に向けて三上会長が祭文を奏上し、つづいて清水町長、松井町議会議長らが追悼の言葉を述べました。町



文化協会の大橋会長による奉吟の後、参加者全員で白菊の花を献花しました。

また、午後には、同公園広場で少年剣道の奉納試合が行われました。

黄色い帽子を贈る



栃木県明るい社会づくり協議会壬生支部（田中義一会長）では、4月4日、町教育委員会を通じて、新入学児童の黄色い帽子429個（男子用231個、女子用198個）を町内8小学校に贈りました。

これは、新入学児童が交通事故に遭う事なく、健康やかに成長することを願い、同支部活動の一環として毎年行われているものです。

子どもたちの交通安全を願って

壬生町交通安全母の会

手作りの「愛の鈴」を贈る

壬生町交通安全母の会（田中ミヨ会長）では、会員一人ひとりが交通安全の願いを込めた手作りの『愛の鈴』



450個を町教育委員会を通じて、町内8小学校の新入学児童へ贈りました。

この『愛の鈴』は、母親の立場から新入学の子どもたちが交通事故などに遭う事なく、健康やかに成長してほしいとの願いを込めて贈っているものです。

寄付

（社会福祉協議会）
（○数字は寄付回数）

金4万5千176円③

パーラーアイドルお客様一同様

金7千円⑤

壬生町婦人会編物教室生一同様

金2万2千121円①

スナックT&K様

金2千550円①

中央公民館まつり実行委員会木目込人形会様

金5万円⑭

壬生ライオンズクラブ様

普通救命講習を受けてみませんか!?

救える命をあなたの手で!!

あなたは家庭で、大切な人が倒れたときに
救いの手をさしのべられますか?

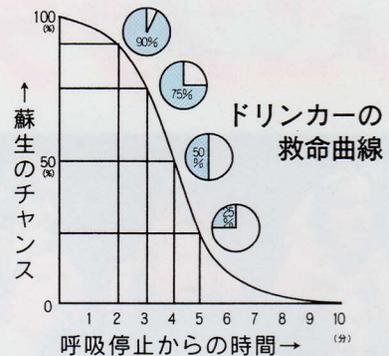


『空白の7分間』

119番通報後、
救急車が到着するまで
平均7分間かかります。

『助かるはずの命を助けることができるのは』
普通救命講習会に参加した

“その場に居合わせたあなたです”



呼吸が停止しても、人工呼吸をすることにより3分以内で75%の命が救えますが、7分後では10%以下となり、時間がたてばたつほど命を救えるチャンスを失います。

普通救命講習会 (無料)

- ◇日時 6月11日(水) 9:30~12:30
- ◇会場 石橋地区消防組合消防本部
- ◇問合せ先 石橋地区消防組合 救急救助係

☎0285-53-6167

壬生分署 ☎82-2000

安塚分遣署 ☎86-1800

※講習は、だれでも参加でき簡単に覚えられます。
※消防署では、上記のほか9年度普通救命定期講習を3回予定しています。

まちのうごき		6月の納税等
5月1日現在		
総人口	40,012人 (54)	●町民税 (1期及び全納) ●国民年金 (6月分) (納期限 6月30日) 納期限間際は、納付窓口が大変込み合います。お早めに納付しましょう。
男	19,689人 (7)	
女	20,323人 (46)	
世帯数	12,592世帯 (77)	
() 内は前月比		

ひとりでいても迷子じゃないよ!



あつ、野鳥のヒナだ。かわいい~!
でも、絶対に連れていかないで。
そのままにしてすぐにその場を立ち去りましょう。

●ママからのお願い!
ほうやは、まだ上手に飛べないだけ。
早く、ほうやのそばを離れてね。
あなたがそこにいると、恐くて近づけません。
心やさしい皆さんにお願い
私のほうやを連れていかないで。



文

書

文化協会文芸部選



短歌

独暮しの夜はこよなく寂しいと
友の電話は夕暮にくる
鈴木佳世子

金魚にと投げしパン屑池に浮くを
鴉は巧みに掠めてゆけり
角田 節子

パチンコなど縁なき女と思ひ居し
に戦果誇りて話してゆきぬ
野口 富代

花の夜にホロコーストのパネル展
その惨虐に目をそむけたり
上野カズ子

俳句

父母の墓たんぽぽだけが輝けり
高橋 田鶴

雀の子映り障子を開けられず
伊沢 克明

幼名で呼び合い春の長電話
奥村 トシ

春昼や猫一匹の青信号
石原 早苗

ロシアの歌と踊りの天使たちが贈る、 素敵なファミリーコンサート

レニングラード少年少女合唱団 & 舞踊団



☆日時 7月26日(土)

PM6:00 開場

PM6:30 開演

☆会場 壬生中央公民館
大ホール

☆共演 壬生少年少女合唱団

☆入場料 2,000円(全自由席)

(未就学児の入場はできません)

※入場券は、壬生中央公民館、
稲葉・南犬飼出張所、壬生町
施設振興公社事務所(総合公
園内)で取り扱っています。

☆主催 壬生町施設振興公社

☆後援 壬生町教育委員会

☆問合せ先 壬生中央公民館

☎82-0108

資料館コーナー

染色界の巨匠

高久空木

町教育委員会では、町出身で昭和の初期に日本染色界を舞台に、染織図案や染織作品を発表した日本を代表する染色家・高久空木の業績について調査した結果、型染染の人間国宝・芹沢銈介と並ぶ素晴らしい人物であることが分かりました。



高久空木氏

空木は、小学校の代用教員を務める高久吉造の6男として、明治41年(1908年)に稲葉村に生まれ、本名を胖(うぶな)といいます。

昭和7年日本美術学校図案科を卒業と同時に、広川松五郎(東京芸術大学図案科主任教授)の内弟子に入り、ローケツを主とした染形によって、昭和11年(1937年)秋・文部省美術展(文展)に初入選、昭和17年(1942年)・19年(1944年)の新文展において「特選」に入選しました。

戦後は、広川らと「示風会」を結成し、美術造形運動を展開、また、染色界のホープと



して日本美術展(日展)の審査員・日展会員に推挙され後の育成や染織界の発展に多大な寄与を果たし、昭和32年には、母校である稲葉中学校の「校旗図案」を依頼されました。

に作品を残し、同時に花卉をモチーフとした独特な作風を生み出し、着物愛好者から「帯の空木」と称されました。今まで栃木県立美術館・壬生町においても、空木の偉業については知られておらず幻の名工ともいえる存在です。町教育委員会では、第10回企画展として「染色界の巨匠高久空木」回顧展を10月に開催する予定です。

【略歴】

- 明治41年 稲葉村に生まれる
- 昭和7年 日本美術学校卒業
- 昭和11年 文展初入選
- 昭和15年 奉祝展入選
- 昭和17年 新文展特選受賞
- 昭和19年 新文展特選受賞
- 昭和26年 示風会創設に参加
- 昭和28年 日展審査員
- 昭和32年 稲中「校旗」制作
- 昭和33年 蠶日展会員
- 昭和34年 栃木県出身大作家 品展出品
- 昭和53年 帝国ホテル「空木・尚子(娘)二人展」
- 昭和63年 高島屋「空木・尚子(娘)二人展」
- 平成元年 高島屋「染織巨匠展」出品(5年)
- 平成5年 84歳にて没す